

梅雨の時期が近づき、蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは元気に学校生活を送っています。6月14日(金)にオープンスクール、ふれあいコンサート、28日(金)尾瀬ネイチャーラーニングなど、大きな行事も予定しています。また、今年度が最後となる学校のプールを使った水泳学習も始まります。安全第一で水に親しませたいと思いますので、ご家庭でも体調管理をお願いします。

これから夏に向かって暑い日が続き、体調を崩しやすい時期でもあります。健康や安全に気をつけながら学校生活が充実できるよう努めて参ります。

## 前期人権集中学習

5月28日(火)から6月7日(金)まで、前期人権集中学習が始まりました。「思いやりいっぱい学校にしよう～相手がされてうれしいことをしよう～」のスローガンを掲げ、学校生活ふり返りカード、HAPPY はあとふるツリー運動等の活動を通して、児童一人一人が人権について考えてほしいと思います。



人権集中学習のオープニングで、校長が全校児童に次のように話をしました。

人はみんな違います。

顔、体の大きさ、肌の色、生まれた場所、年齢、障害があるかないか、得意なこともあれば、苦手なこともあります。体が大きい人が大切にされ、体の小さい人が大切にされない、なんてことはありませんよね。

みんな違っていいんです。どの人もみんな大切なんです。

「人権」とは、「ひとは、みんなちがう」ということが分かることです。

そして、「人権」とは、「自分も大切 みんなも大切」と思えることです。

「自分だけではなく、みんなも大切」と思えることが「人権」なのです。

「自分も大切にしてほしい！」そして、「みんなも大切にしてほしい！」

そのためには、みなさん、どんなことをしたらいいのでしょうか？

これから、先生や友だちと「人権」の勉強をして、答えを見つけていってください。



誰もが安心して自分らしく生活していくためには、大人でも子どもでも、「人それぞれの違いを認め合うこと」が大切だと思っています。

## あいさつ運動

5月の朝礼で校長が子どもたちにあいさつについて次のように話をしました。あいさつは、「やる気」のスイッチを押してくれます。「笑顔であいさ



つ」とすると、よいことが近づいてきます。あいさつをした人もあいさつをされた人も「よしがんばるぞ!」「何かいいことありそうだ!」と思えて、ハッピーな気持ちになれるのです。だから、子どもたちにも先生方にも「笑顔であいさつ」を頑張してほしいと思います。

5月8日(水)、6月3日(月)と西中学校の生徒、美土里小の各委員会、更生保護女性会の方々であいさつ運動を行いました。笑顔で元気よくあいさつができる子どもたちが少しずつ増えていくことを楽しみにしています。毎月1回、西中学校、地域の方々と連携して「あいさつ運動」を続けていきます。



## 美土里小学校の授業

先日配付した西連携型小中一貫校学校要覧(リーフレット)に、「9年間を通して目指す授業像」を載せました。目指しているのは、子どもたちの主体的な学びの実現です。そのためには、「学びのつながりを踏まえた授業」と「やる気の生徒指導を踏まえた授業」を柱として、「自分の考えを表現できる授業」と「ICTを効果的に活用した授業」を実践していくことが大切であると考えます。



毎日の1時間1時間の授業で、「めあて」と「まとめ」を明確にしたり、「これまで」「ここでは」「このあとは」のプレートを使い学びのつながりを意識したり、児童のネームプレートで一人一人の意見を大切にしたりしています。

西中校区のどの学年、どの教員の授業でも、このような授業を実施しています。進級しても、進学しても同じように授業が展開されるので、児童は安心して授業に臨むことができます。



※ 美土里小学校webページでは、授業の様子を中心に子どもたちの活躍や保護者や先生方の頑張りについて、地域の皆様に発信しています。少しでも学校や授業の雰囲気を感じ取っていただければと思っています。

